



プロ・オーケストラ札幌交響楽団 札幌ひなまつりコンサート

第38回札幌ひなまつりコンサートが3月14日、スポーツセンターで開催されました。広上淳一さんの指揮でチャイコフスキーの「悲愴」などの名曲が演奏されたほか、栗山中学校吹奏楽部と栗山高校吹奏楽局による合同演奏も披露。来場者約600人はプロの豊かな響きと生徒の熱演に最後まで聴き入っていました。



誰でも立ち寄れる「まちの居場所」を くりふとキッチンで子ども食堂

2月27日、栗山煉瓦創庫くりふとで「こども食堂のんの」が初開催されました。町内の新規就農者が中心となり、栗山町産食材を使ったカレーライスを提供。訪れた多くの親子連れらは、温かい食事を囲みながら交流を深めました。今後は毎月第4金曜日に開催予定で、地域の新たな多世代交流の場として期待されます。



町内の若手農業者が地域を盛り上げる 栗山町4Hクラブ、全道・空知で高く評価

新規就農者が地域に馴染めるよう取り組んでいる栗山町4Hクラブ（川畑亮太会長）が北海道青年農業者会議で活動を報告し、優秀賞に輝きました。また、空知青年農業者会議では西川知弥さんが自身の経験に基づくリーダーシップのあり方について発表し最優秀賞を受賞。そろって佐々木学町長へ報告に訪れました。



介護福祉学校の学生が企画・進行 世代を超えて会話弾む！笑顔の交流会

2月10日、社会福祉協議会と北海道介護福祉学校ヘルスケアグループの協働により、町消費者協会「おしゃべりサロン」の場を借りて交流会が開催されました。学生とサロンの皆さん約30人が参加。クレープ作りやタブレット端末体験を通じ、世代を超えて賑やかに交流し、地域の絆が深まる温かなひとときとなりました。



功績を称え、芸を楽しむ 多年にわたる功績を称え 全国表彰

3月17日、カルチャープラザで町老人クラブ連合会の表彰式が行われ、全国表彰を受けた2人への伝達と、単位老人クラブの役員として会の発展に尽力した10人へ丸山紘司会長から表彰状が贈られました。式のあとの演芸会では25組48人が歌謡や楽器演奏など日頃の活動の成果を披露。約120人の来場者からは、温かな拍手が送られていました。



夢へ挑戦する80人を表彰 “輝け栗っ子” 児童生徒表彰式

小中学生の活躍をたたえる「令和7年度児童生徒表彰式」が2月28日、しゃるるで開催されました。スポーツ大会や文化活動で優秀な成績を収めた80人が受賞。平成12年からの累計受賞者は1,381人となりました。式では一人ひとりに表彰状と記念メダルが贈られ、子どもたちは晴れやかな表情を見せていました。



ボクシング日本代表に選出！ 亀森茉莉さん、U19世界大会へ

3月にタイで開催のU19 ワールドボクシングフューチャーズカップの日本代表に選出された亀森茉莉さん（北学田：札幌工業高校2年）が2月19日、大会を前に佐々木学町長のもとへ、出場報告に訪れました。昨年のアジアユース4位の実績を持つ亀森さんは「表彰台に立ちたい」と抱負を語り、世界の舞台での飛躍を誓いました。



栗山高校・介護福祉学校の合同授業を一般公開 講談で学ぶ「成年後見制度」

伝統話芸の講談を通じて成年後見制度への理解を深める公開講座（北海道介護福祉学校主催）が2月17日、カルチャープラザで行われました。講談師の神田織音さんによる心に響く語り、集まった約120人は熱心に聞き入り、涙を誘う場面も。制度を知り、介護問題を地域全体で支える重要性を学ぶ機会となりました。

